□不整地歩行できる

口屋外歩行ができる

行できる

ができる

口立つことができる

□10m以上歩くこと

図3b リハビリテーション連携計画表(急性期) 患者氏名: 様 担当者名 施設名 PT ОТ ST 入院日 年 月 退院日 Н \Box 年 月 В 機能面 日常生活機能評価 運動麻痺 □無 □有(重・中・軽) 言語障害 /19 退院時 /19入院時 □無 □有(構音障害·失語症) 部位:口右上肢口右下肢口左上肢口左下肘 床上安静の指示 Br.stage 上肢()下肢()手指(どちらかの手を胸元まで 嚥下障害 □無 □有 0 1 持ち上げられる 不随意運動 □無 □有 寝返り 2 0 1 排泄障害 □無 □有 起き上がり 0 1 協調運動障害 口無 口有 座位保持 0 1 2 呼吸器障害 □無 □有 移乗 0 1 2 感覚障害 □無 □有 移動方法 0 1 その他 口腔清潔 0 1 高次脳機能障害 □無 □有 □疑 2 食事摂取 0 1 (失行・失認・半側空間無視) 衣服の着脱 0 2 他者への意思の伝達 1 2 関節拘縮 □無 □有 部位:(診療・療養上の指示が通 0 1 じる 危険行動への対応 1 ※機能面及び日常生活機能評価の記入時に於て、入院時の状況は(レ)退院時の状況は(○)で表記する。 ※高次脳機能障害の有無は失語症を除く)/126 退院時 mRS:() BI:()/100 FIM:() BI:()/100 FIM:()/126 入院時 mRS:(生活目標 特 記 事 項 退院時目標ステップ(I Ⅱ Ⅲ Ⅳ V) 開始時目標ステップ(I Ⅱ Ⅲ Ⅳ V) / ステップ ℧ ステップ ステップ I ステップ Ⅱ ステップⅢ ステップⅣ 全介助 ベッド上 車いす 歩行 応用歩行 内容 予定日 開始日 完了日 □車いすへ移乗でき 口つかまり歩行でき □意識が清明である □寝返りできる 口段差昇降できる 次のステップに行くた口全身状態が座位 □車いす操作ができ □杖・歩行器等で歩

口起き上れる

口背もたれで座れる 口座ることができる

めの目安

に耐えられる